



名古屋市立山田高等学校

硬式野球部

—活動目的—

『社会で活躍できる自立した人間の育成』

～自分で判断して行動できる人間になる～

自分で判断してやる野球 「**YK野球**」

山高野球、やればできる、必ずできる

硬式野球部
過去最高成績

第 80 回全国高等学校野球選手権 西愛知大会 ベスト 8 (1998 年)
第 85 回全国高等学校野球選手権 愛知大会 ベスト 16 (2003 年)
第 86 回全国高等学校野球選手権 愛知大会 ベスト 16 (2004 年)

山田高校硬式野球部

令和6年度始動！！



目標 甲子園で校歌を歌う



名古屋市立山田高等学校硬式野球部

部訓

～山田高校硬式野球部が大切にしていること～

謙虚 感謝 向上心

- | | |
|-----|---|
| 謙虚 | 謙虚な心を持ち続けることで、素直な気持ちで人の意見を受け止め、自身の成長につなげることができます。 |
| 感謝 | 多くの方々の支えによって野球部は活動ができています。そのことに気づき、感謝の想いを言葉や態度で表します。 |
| 向上心 | 現状に満足した瞬間に、人としての成長は止まります。飽くなき向上心を持つことで、野球の技術も身に付いていきます。 |

施設紹介

グラウンド



内野黒土の練習試合が可能なグラウンドです。名古屋市内では数少ない練習試合ができるグラウンドです。東海豪雨後、グラウンド改修工事が行われて水はけもとてもよくなりました。バッティング練習も可能なため、効率の良い練習を行うことができます。

ブルペン



3人が同時にピッチング練習ができるブルペンです。練習試合の時はもちろんのこと、プレートとプレートの間隔が十分に広いので、お互いを気にすることなく自分のピッチングに集中することができます。

ピッチングマシン

2ローラータイプのマシンです。フリー打撃ではこのマシンが大活躍をします。スペースがない時にはバント、他には捕手のキャッチング・ストップング、内外野のゴロ・フライ捕球の練習も可能です。マシンが1台あれば、練習の種類は大幅に広がります。



トレーニングルーム



他部と共用のトレーニングルームです。様々な種類のトレーニングに対応しています。器具の数も多いので、他部と共用であっても不自由さを感じることはありません。体作りもしっかり行い、野球選手に必要なたくましい身体を手に入れましょう！！

★STAFF紹介★

※令和5年度から指導体制が変わりました
監督：水谷 信也（向陽高一愛知教育大）
部長：石井 範秀（豊田西高一滋賀大）
副部長：岡田 裕敬、横井健太郎
コーチ（外部指導者）：新矢恭三

マネージャーも募集中！！

<マネージャーの仕事>

- ドリンク作り
- スコア記入
- タイムキーパー
- SBO
- 提出物、背番号管理
- 道具管理
- 記録測定…etc.

中学生の皆さんへ

■山田高校硬式野球部について

名古屋市立山田高等学校硬式野球部は、令和5年度より新たなスタッフが加わり、より充実した指導体制となりました。練習環境も、練習試合が可能な黒土のグラウンド、3人までなら同時にピッチング練習が可能なブルペン、充実したトレーニングルームなど、練習環境も整っています。

令和6年度は、新たに13名（マネ1名含む）の新入生が入部をしてくれました。これにより、選手22名・マネ4名、全部員合わせて26名の部員数（5/1現在）となりました。練習試合も勝ち星が増えてきており、公式戦で上位進出を狙おうと選手・スタッフ一同取り組んでいます。甲子園で校歌を歌うためには、熱い気持ちを持った皆さんの力が必要です。ぜひ一緒に高校野球生活を送りましょう！！

■進路指導について

山田高校は普通科の進学校です。3年生の9割以上が、大学・短大、専門学校へ進学をします。3年生とは定期的に面談を行い、本人に見合った進路選択を共に考えていきます。大学でも野球を続けたいという気持ちがある部員は、練習見学や練習体験などへの参加もバックアップをします。

■交通アクセスについて

- ・地下鉄鶴舞線・名鉄犬山線利用 ○上小田井駅下車 徒歩8分
- ・名古屋市営バス利用 ○名駅26号系統：名古屋駅一平田住宅
○栄11号系統：栄一平田住宅
○小田11号系統：如意住宅・如意車庫前一上小田井駅
○小田12号系統：平田住宅一平田住宅
○山田巡回系統：如意車庫前一平田住宅
すべて上小田井駅下車 徒歩10分
- ・東海交通事業城北線利用 ○小田井駅下車 徒歩10分

■所在地

名古屋市立山田高等学校 〒452-0817 名古屋市西区二方町19番地の1
TEL：052-501-7800 FAX：052-504-2968

硬式野球部 監督 水谷信也

しょうぶ 勝笑

第1号

13名の1年生を迎え

新チームは25名でスタートします！

4月19日に令和6年度の部登録が行われ、1年生が13名（選手12名、マネージャー1名）入部をしました。一時は選手が0名となった時期もあった山田高校野球部ですが、この3年間で選手が21名まで増えました。これも過去の卒業生や今の2、3年生が、人数が少ない中でも将来部員が集まることを信じて、練習や試合を乗り越えてきた結果だと思えます。特に今の3年生は、選手が0名という過酷な環境で野球をやることを決意してくれました。

部登録の日に行った目標設定では、夏の愛知県大会ベスト16に入るという目標が決まりました。2年前には試合をこなすことで精一杯だった選手たちも、今では堂々とベスト16を目指すとできるようになりました。歩みは小さいかもしれませんが、チームとしては確実に成長しています。

選手・マネージャー・顧問団の力を合わせ、最高の目標が達成できるように練習に励んでいきたいと思えます。今年度も山田高校硬式野球部の応援を宜しくお願い致します。

第106回全国高等学校野球選手権
愛知大会に向けて



監督 水谷 信也 (みずたにしんや)



教科：理科
経歴：向陽高一愛知教育大
山田高校に赴任して4年目になります。高校時代は山田高校と一緒に練習試合をしたり、合宿

を行ったりしていました。そんな自分が高校教師となり、山田高校に赴任して野球部の監督になる。これも何かの縁だと感じています。頭を使えば強い相手にも勝つことができる、これが野球の面白いところだと思います。たくさんの方々から応援される野球部を目指して部員と共に頑張っていきます。

部長 石井 範秀 (いしいのりひで)



教科：地歴公民科
経歴：豊田西高一滋賀大
5歳のころ野球に初恋をし、今も夢中で追いかけています。私の野球歴は、幼稚園の頃、母と

自宅の駐車場でやる遊びから始まりました。以後、小中高、そして大学までプレーヤーとして続けてきました。教員になってからは、指導者として野球と関わってきました。座右の銘は“愚直の一念”。ひたすらにひたむきに君たちと共に甲子園を目指します。

コーチ 新矢 恭三 (しんやきょうそう)



外部指導者
経歴：福山高一名古屋学院大
コーチ3年目になりました。初年度は連合チームで夏1勝、2年目は単独チームで勝つことの苦し

さを知りました。そして今年、13人の新入部員のお陰で今まで山高に足りなかった競争が発生します。己に勝ち、部内でライバルに勝ち、対戦相手に勝つ。山高のスローガンである「勝笑」を皆が体現できるよう、微力ながらサポートさせていただきます。よろしくお願います。

副部長 岡田 裕敬 (おかだひろのり) ・ 横井 健太郎 (よこいけんたろう)